



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：馬場 貴博 / 副会長：宮崎 正典 / 幹事：片桐 康利



2023～2024 年度クラブスローガン

はがんいっしょう

「破顔一笑」

みんなで語り合えるクラブになるために

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：山口 裕之、川上 仁哉、西村 浩輝、古川 直記、四元 清安、田中 啓輔、倉科 聡一郎、藤井 寿人

本日の出席率 87.2 : 会員数 53 名・出席 34 名・欠席 5 名・出席規定免除会員 7 名・ビジター 0 名
 前々回の修正出席率 86.04% : 出席 30 名・メイクアップ 0 名・出席規定免除会員 12 名



会長挨拶 / 馬場 貴博君



こんばんは。先週からの豪雨で九州では佐賀・福岡・熊本・大分など相当な被害が出ております。幸い長崎県はあまり被害が出ていないように思われます。改めて被災された皆様、お亡くなりになられた方々にお悔やみお見舞い申し上げます。近年は何十年に一度という言葉をよく耳にいたしますがすでに予想が出来ないほどの被害が毎年のように起きています。

長崎では令和3年8月に150箇所の被害が出ています。皆さん記憶に新しいと思いますが雲仙の国民宿舎青雲荘が被災し3人の方が亡くなられました。あの時は24時間雨量で570mmの凄まじい降雨量でした。また今回被害にあった朝倉では6年前の集中豪雨で町がずたずたになりました。やっと2年前に対策工事が終わり安心されているさなかでした。私の仕事はこのような案件の対策に関わります。まず被災地の測量それから対策のための地質調査その後設計で工事となります。大体測量～対策工事の完了までは早くて3年長ければ5年10年と掛かります。ある意味自分の仕事は災害・被害の上に成り立つ仕事です。皆さんの身近な場所で急に濁り水が出たり、裏山で異音がしたり異臭がしたり（地すべりの発生時近くには土や泥が動きますので土のにおいや異音が発生します）。

河川堤防の横、例えば人吉の豪雨2020年ですが、残念ながら起きるべきところであったように思います。僕は家内と旅行に人吉に出かけたときにここは危ないと話した記憶があります。必然的に避けたほうが良いところ地質的にあるいは地形的にいろんな要因が重なりますが避けられる要因リスク回避はできます。長崎県は全国でも有数な地すべり地帯です。どうぞ気になることは私にご連絡下さい。

又先日5月の末日のには長崎営業所を長崎市五島町に開設いたしました。長崎にお持ちの土地や建物にご

心配がある方は御相談ください。

RePort

幹事報告 / 片桐 康利君

1. 例会変更・休会

* 佐世保北ロータリークラブ

7月31日（月）18:30～

※納涼例会のため

2. 来信

■ガバナー事務所

・『クラブ・地区支援リソース集』のご案内

・新入会員へのWEBディスカッション開催募集

(^_^)

ニコニコボックス

馬場 貴博会長・宮崎 正典副会長・片桐 康利幹事

長かった梅雨も終わりを迎えようとしております。九州各地で豪雨による災害が発生しておりますが、皆様は大丈夫でしたでしょうか。有事の際はご報告下さい。

さて、本日は第一回クラブ協議会となっております。各委員長の皆様に一年間の方針を発表頂き、理解して頂いたうえで、会全体で取り組んでいければと考えております。皆様ご協力よろしくお願い致します。

前田 眞澄君

本日の卓話の時間は各委員長さんの3分間スピーチとの事で、岩政委員長か藤井委員長がトップバッターみたいですが、皆さんのお手本となるようによろしくお願い致します。本日は所用により早退いたします。馬場会長すみません。ニコニコします。明日の橋口ガバナー補佐慰労会もよろしくお願い致します。

八重野 一洋君

こんばんは！来週20日の例会は娘の大阪から神奈川への引っ越しのため、欠席します。

芥川 圭一郎君

本日、甲子園へ向けて一步前進しました。残す事、

あと4試合、頑張ってもらいたいです。

藤井 寿人君

7月6日佐世保市の令和4年度優秀工事事業社の式典があり、弊社も受賞する事が出来ました。初めての受賞ですが、今後も続く事を祈念してニコニコします。

本日の合計	5,000 円
本年度の累計	247,000 円



本日の卓話

◆ 第1回クラブ協議会 ◆

SAA委員長 溝上 純一郎 君

コロナの脅威が収まりつつありますが、完全に収束するまで警戒しながら例会を行う年度になるかと思っています。例会はロータリークラブ基本行事です。例年通りコロナウイルス対策を行いながら状況を鑑みて本来の例会に戻すことになるかと思っています。



クラブ管理運営委員会 岡 光正 委員長

本年度、戦略計画委員会、親睦例会活動委員会、式典例会・出席委員会の3委員会を担当致します。3委員会共にクラブの要の委員会です。先輩方のアドバイスを頂きながら、しっかりとサポートして参ります



「戦略活動委員会」では、創立35周年に向けての戦略や、5～10年後の中長期的な将来を見据えた活動を推進していきます。

「親睦例会活動委員会」「式典例会・出席委員会」は、クラブ内と対外向けがありますので、式典と懇親会とではメリハリがある事業展開に導きたいと思えます。また、例会の出席率に拘り実りある一年になるよう活動していきます。

戦略計画委員会 香月 章彦 委員長

現在の状況を十分検証し、当クラブの5～10年後の中長期的な将来を見据える。その為のクラブ運営の全体像、活動の基盤である規定等の見直し及び対外的活動の方針を検討し、持続可能性のあるクラブ像を協議していきたいと思えます
・委員会内にて中長期的な視点での当クラブ目指すべき将来像（周年事業のあり方も含む）を協議する。



・他クラブと当クラブの運営方法を比較検討する機会を設け、当クラブが取り入れるべき運営手法（ローターアクト、インターアクト、衛星クラブ、RLI等）があれば、それを協議する。

・他のクラブとの交流の方法、時期、有り様について検討協議する。

・クラブの規程等について、標準規程等と比較して検討協議する。

これらの協議の結果を、時機をみて会員に示し、全会員で議論して頂く。

・ロータリー情報について、成り立ち、目的、活動の基本となるべき情報を積極的に提供していく

親睦例会活動委員会 田添 直記 委員長

私たちの委員会は、温かい仲間と構成されています。副委員長は橋口輝宗君です。指山康二君、池永隆司君、平岩義明君、南部建君、牟田久美子君、川上仁哉君も一緒に活躍してくれるメンバーです。



私たちの大切な目標は、会員の皆さんとその家族が心地よいつながりを築くことです。親睦を深めることを中心に、他の委員会と協力し連携しながら、会員や会員家族のより親しい関係を築くための楽しい活動を計画していきます。

年間を通じて行われる「納涼例会」「忘年例会」「延寿会」などは、会員同士の相互理解を深める素晴らしい機会となります。これらの事業を通じて、会員の皆さんのご家族にもクラブの魅力や素晴らしさを伝える活動にも力を注いでいきます。

親睦例会活動委員会は、会員同士の交流を促進し、クラブ内の結束を強める重要な役割を果たしています。そして、その成果は佐世保中央ロータリークラブ全体の団結と会員の幸福感につながっていきます。皆さんのご協力とお力添えが不可欠です。私たちは熱意と責任を持ちながら、会員の皆さんとその家族が充実した時間を共有できるような活動を計画・実施していきます。

会員の皆さんには、ぜひご協力をお願いしたいと思っています。一人ひとりのご意見やアイデアが、さらなる活動の充実につながります。一緒に力を合わせて、より素晴らしい佐世保中央ロータリークラブを実現しましょう。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

式典例会・出席委員会 田端 真人 委員長

ウィズコロナの中、顔を合わせ集える世の中になりコロナ前の式典・例会の形を取り戻していきたいと思えます。また、例会の出席率向上につながる工夫を行っていきます。



会場に足を運んでいただき、対面による交流の大切さを改めて感じていただける様な式典を企画し、参加して良かったと思える内容にしたいと思います。出席報告では出席率向上を意識するような報告を心がけ、メイクアップを推進していきます。

委員会活動におきましては委員会の親睦を深めることで、委員会で団結して会員の皆様の出席向上に努めていきます。

公共イメージ・会報委員会

山口 裕之 委員長

HPと週報の更新を本日行っておりますのでご確認ください。昨年、田中委員長が事務局の写真をデジタル化されましたので今年度のデジタル化は、Googleカレンダーを使ったスケジュールのデジタル化共有を行います。

現在テスト運用中ですが、片桐幹事と事務局の今村さんが随時更新されていますので、最新のスケジュールが共有されます。スケジュール共有ご希望の方はご連絡ください。



会員増強委員会

牛島 義亮 委員長

長いコロナ禍における行動制限も終息を迎え、ようやく通常の生活を取り戻しつつあります。会員増強は継続的に行う活動ではありますが、今こそ力を入れるべき活動であると考えております。本クラブの発展のためには、予算・動員力・事業遂行能力など全てにおいて会員増強が必要となります。当委員会メンバーはもちろんですが、全ての会員の皆様の力を結集し、女性会員の獲得を含め60名体制を目指して活動してまいります。

1. 過去の候補者リストを精査し、新しい候補者を発見・追記していく。
2. 入会パンフレットを作成し、慎重かつ精力的に勧誘していく。
3. 本クラブを理解してもらうために、体験例会やオープン委員会を開催していく。
4. 歓迎会を開催し、皆様との交流の場を提供していく。



職業奉仕委員会

馬渡 圭一 委員長

生活の糧である職業は、その職業に携わる方々の為人の一部と考えます。

当委員会では、今年度、会員相互の理解をさらに深めるため、個々の会員が行っている職業を互いによく知することに注力し、可能で



あれば、これらを外部へアピールすることを目的とします。

- ・例年どおり、会員の事業所の皆様をお招きして社員特別例会（映画例会）の実施を予定します。

- ・例会を利用するなどして、会員の職場を対象とした職場訪問、あるいは、会員の職場紹介の実施を予定します。

- ・会員の職業アピールを中心とした情報誌（パンフレット）の作成を検討します。

社会奉仕委員会

筒井 琢磨 委員長

本年度のクラブの方針に沿って、また地区の方針を取り入れながら、これまで行ってきた取り組みを大事にして地域社会との連携と交流を行います。青少年奉仕委員会と連携し、地区補助金を活用した交流事業を行います。

昨年までの奉仕プロジェクト事業を継承し、地域社会との連携や交流をより深める事業を行い、スペシャルオリンピックス日本・長崎や佐世保特別支援学校などへの支援を行います。また、ロータリー奉仕デーに積極的に取り組み、公共イメージのさらなる向上に繋がります。



青少年奉仕委員会

山瀧 正久 委員長

会長の想いを受け、友好クラブである旭川空港ロータリークラブとの相互交流事業を進めていきます。

社会奉仕委員会と連携し市民交流活動に取り組んでいきます。

相互交流を図るため、旭川空港ロータリークラブとの交流事業を児童・生徒の参加を募り厳寒の時期に実施を行いたい。次年度事業になると考えられるが旭川空港ロータリークラブの児童・生徒に長崎の夏を体験していただくための打ち合わせを進めていきます。

これまでの市民交流活動をふまえ、社会奉仕委員会と連携し事業を進めていきます



国際奉仕・R財団委員会

岩政 孝 委員長

国際奉仕委員会は「国際交流委員会」と「ロータリー財団・米山奨学委員会」の行う事業を担当いたします。各委員長さんの自主性を尊重し共に歩調を合わせて事業を行っていきます。

国際交流委員会では昨年姉妹クラブである釜山蓮山ロータリークラブとの交流のあり方を見直しまし



memo

た。それを踏まえ本年は国内外を問わず「交流」という言葉をキーワードに佐世保中央ロータリークラブとして有意義で望ましい「交流」とは「何か」を会員の皆様に考えていただける様な事業を行っていききたいと思います。

ロータリー財団・米山奨学委員会ではロータリー財団の方針とビジョンを正確に理解することに努めロータリークラブとしての「責務」に対し現状可能な限りの対応を行っていただける様努力いたします。

国際交流委員会

藤井 寿人 委員長



数年続いた海外渡航が解禁となり、本年度は来訪年度として姉妹クラブである韓国釜山蓮山ロータリークラブとの有意義で望ましい交流とは何か考える事業を行なってまいります。

委員会、例会時、又は事業において、今後の交流の在り方や国際感を養えるよう取り組んでまいります。

R財団・米山委員会

橋口 佳周 委員長



1. ロータリー財団・米山記念奨学会に関する組合員への広報活動

2. ロータリー財団・米山奨学委員会への寄付

1-①ロータリー財団・米山記念奨学会の事を会員の皆様に理解していただける為の講演

1-②新入会員のオリエンテーションに参加し、佐世保中央ロータリークラブ基金会にご理解をいただく。

1-③米山奨学生に卓話をお願いし、相互の理解を深める

2-①現在全会員が入会している佐世保中央ロータリークラブ基金会の理解を深めるために説明会を開く

2-②基金会と連携し、ロータリー財団・米山記念奨学会に寄付を行う



SAA：鶴田明敏君

次回例会 7月20日 12:30～